

川越東高等学校



川越市

川越東



Address 〒350-0011 川越市久下戸6060

生徒数 (高1)483名(高2)453名(高3)502名 (2015年5月1日現在)

T E L 049-235-4811

F A X 049-235-1150

学期制 3学期制

土曜登校 6日制

男子校



国際的視野に立つ人材の育成

約8万5700㎡の広大なキャンパス

川越東高等学校は、国際的視野に立つ高度な知識と実戦力を備えた人物を育成することを目標に、1984年（昭和59年）に創立された男子校です。

以来、全人教育の理念のもと、知育・徳育・体育という教育の原点を追求し、心身ともに健全な青年を育成することに取り組んでいます。

川越東の特長は、約8万5700㎡の敷地に、校舎、体育館、図書館、グラウンドなどが配置された広大なキャンパスです。グラウンドは第1～第3まであり、第1グラウンドはソフトボールやサッカー、第2グラウンドはアメリカンフットボールやラグビー、陸上競技などに使用され、第3グラウンドは室内練習場を備えた野球場となっています。

また、マルチコートや照明設備の完備されたテニスコートもあります。直線100m競争路、バスケットコート6面という教育施設を有する体育館は、アリーナ設備としては日本最大級の広さです。柔道場や剣道場、トレーニング機器を完備したトレーニングルームも用意されています。

図書館は独立した建物で、静かな環境で学習することができます。蔵書数は約7万3000冊、自習可能な学習室の座席は180席もあります。

1人ひとりに対応できるコース制

川越東では、東京大・東京工大といった難関国立大や早慶上智などの難関私立大への現役合格者を多数輩出しています。第1志望への現役合格を実現する秘訣は、生徒1人ひとりの志望や習熟度に対応したコース制にあります。1年次は選抜クラスの理数コースと普通コースの2つに、そして2年次からは理系・文系の志望進路と学業成績に合わせた4つのコースに分かれ、各人に対応したきめ細かな指導を実施しています。

伸びのびとした広い敷地と充実した設備という教育環境のなか、文武両道の精神で心身を鍛える川越東です。



—安田理のここがポイント！—

恵まれた教育施設ときめ細かな教科指導で文武両道をめざす

文武両道を実践している川越東。4週間の夏期講習や大学入試センター試験直前の冬期講習など、授業以外のサポートも充実しており、2013年度現役合格率は83.5%と高い水準を保っています。また、部活動においては、2013年度は6クラブが関東大会に、6クラブが全国大会に出場しています。



推薦入試のポイント

単願・併願Ⅰ・併願Ⅱ試験で個人面接があります。志望動機、大学受験などを含む将来の進路、中学時代のクラブ活動など一生懸命打ち込んだことなどが質問されます。